

SS特講(生物基礎実験)

1月29日(金)に、1学年選択授業『SS特講』で、生物基礎実験『ブロッコリーからのDNA抽出実験』を実施しました。

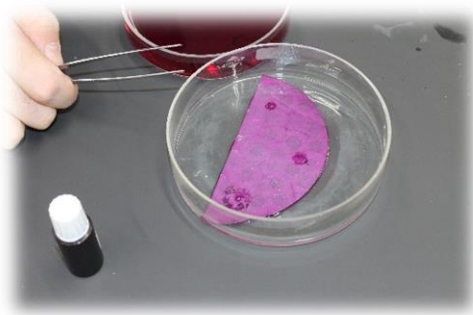
生徒たちは、中学校理科の授業で遺伝子の本体がDNAであることを学習しており、教科書にはブロッコリーから抽出したDNAの写真が掲載されていました。本実験では、DNAの性質を利用して、ブロッコリーから遺伝子の本体であるDNAを抽出し、観察を行い、抽出した物体がDNAであることを確認しました。

生徒からは、「家で自分ではできない実験なので、おもしろかった」「教科書では見えていても、実際に自分でDNAを取り出し、自分の目で確認することによってイメージがわき、いっそう学習意欲が高まった」などの感想が得られました。

今後も、本校では生徒の科学的探究心を刺激するSSH事業を展開していく予定です。



抽出したDNAと、
生徒がDNAを観察している様子



DNAだけが染色されている様子と
授業風景